

# 新技術交流イベント in Shizuoka 2024 出展企業・技術一覧

ブース番号	出展企業名・団体名	出展分野	出展テーマ	出展技術の名称	技術の概要	Metaverse SHIZUOKA ブースURL	2次元コード
1	福田道路 (株) 中部支店	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	マルチファイブアイ	「マルチファイブアイ」は、一般の自動車に取り付けた市販の高解像度カメラで路面を撮影し、その映像からAI (人工知能) がひび割れ・わだち掘れの損傷レベル (「舗装点検要領」準拠) を自動診断するシステムです。また、PC画面に損傷レベルを色分け表示するなど、表示方法の拡張も可能です。また、速度80km/hまで測定が可能で、通行規制の必要はありません。	<a href="https://door.nt/qil.dymh/west-01">https://door.nt/qil.dymh/west-01</a>	
1	福田道路 (株) 中部支店	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	ヒートドレッシングIr	ヒートドレッシングIrは、施工直前に発生したひび割れを加熱補修する技術です。ひび割れ部分を加熱、かさばりし、補正材充填、転圧することで、ひび割れ部分のみを既設舗装との段差なしに平たんにも補修することが可能です。	<a href="https://door.nt/qil.dymh/west-01">https://door.nt/qil.dymh/west-01</a>	#
2	サイバネテック	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	最先端技術3Dモバイルマッピングソリューション	<展示内容> (1) 3次元スマートフォンモバイルマッピングシステム「2EB-HORIZON/RT(リアルタイム)/VISION (パノラマカメラ)」 (2) ドローン搭載用 新世代3次元レーザーキャナシステム Compact LIDAR (3) 光学カメラベースの車道・鉄道用 3次元モバイルマッピングシステム ImajBox	-	
3	静岡県森林組合連合会	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	O&Dウッド 木製枠	木製枠は従来布団かごを使用するような箇所での利用を想定している。長体的には「山崖土留・防工」「林道の山崖、踏掛排水渠等」「砂防・河川の護岸・流路工、副堤、甲工、水叩工」等。ユニット式であり、現場では広げただけで枠が出来上がるため、現場での施工時間の削減に繋がる。また、県産木材を使用するため、カーボンニュートラルに資することができる。木材には高耐久処理を施しており、長期の利用が可能。	-	
4	(株) スズキ	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	GTL燃料とRD燃料	軽油比でCO2を8.5%削減可能なGTL燃料と国内産対上CO2の排出アウト量がゼロとなるRD燃料のご紹介	<a href="https://door.nt/b243450/west-04">https://door.nt/b243450/west-04</a>	
5	コサカ建材 (株)	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	CO2排出量を減らす！ バイプロジオリ (締固め改良材)	土質改良に用いられるセメント系固化材は、製造時のCO2排出量が多い事に加え、火山灰や廃棄土では六価クロムが溶出するリスクがある。バイプロジオリは、脱炭素と環境保全の両面に貢献できる新しい改良材です。高炉スラグ (六価クロム溶出量の低減効果) と他数種類の材料を適切な割合で混合しており、副産物を含むため、改良材製造時に排出されるCO2量は、従来のセメント系固化材の半分以上となります。	<a href="https://door.nt/fc5NoX/west-02">https://door.nt/fc5NoX/west-02</a>	
6	(株) ガイアート 中部支店	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	高強度P R C 版	長寿命・高耐久・高品質のプレキャスト製 (工場生産したコンクリート部材) 舗装材です。プレキャスト版を使用するため、施工現場でのコンクリート舗装の養生の必要が無く、施工後 直ちに交通開放が可能です。工期短縮やライフサイクルの低減にも大きく貢献します。コタート式継手1版を連結して平面一体化舗装構造となるため、軟弱地盤箇所、段差が生じやすい箇所、湧き水などにも適しています。	-	
7	中村建設 (株)	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	ボタニカルプラスト	硬度の低い植物系の研砕材をプラスト施工する事により、健全な土壌を失わず、脆弱で育てていない土壌を除く事が出来る。「土壌」を残す事により、防食性の高い下地塗膜を活かし、コストの削減や工期の短縮を、長寿命化に寄与出来る全く新しい工法。	-	
8	日特建設 (株) 名古屋支店静岡営業所	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	連続繊維補強土工法「ジオファイバー工法」ほか	ジオファイバー工法は連続繊維補強土工と植生工を組み合わせた土壌保護工である。連続繊維補強土は砂質土に連続したポリエステル繊維を混合し、砂粒子と連続繊維との摩擦によって類似な粘着力を付与した補強土で変形追従性と耐侵食性に優れる。CO2排出量の多いセメントを使用しないため吹付工法と比較した場合、CO2排出量を40%削減可能。また緑化工法でもあることから環境にも優しいCO2回収効果も期待できる。	-	
9	JFEスチール (株)	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	鉄鋼スラグ製品 (道路用路盤材、水と固化体製人工石材(フロンティアロック)等)	鉄鋼スラグ製品 (道路用路盤材、水と固化体製人工石材 (フロンティアロック) 等) は主に社会基盤整備用に広く使われています。これらの多くは、環境面での優位性や長年の使用実績が高く評価され、グリーン購入法の公共工事における特定調達品目指定されています。また各自治体のリサイクル製品認定等も受けており、省資源、省エネルギーの観点から環境負荷を低減させるリサイクル材として評価されています。	-	
10	(株) ウィンディーネットワーク	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	次世代物流ドローン&自律運用型ドローンステーションによる防災DX技術!	次世代物流ドローンは、最大30kgの積載能力と優れた飛行安定性により、広範囲なエリアへの迅速な配送を可能にし、災害時の孤立集落への緊急支援物資や医薬品、生活必需品の供給でその真価を発揮します。自律運用型ドローンステーションは、リモート操作による全自動のドローン運用を可能にし、効率的で継続的なデータ収集と災害時の迅速な情報取得を支援する最先端技術です。	-	
11	丸栄コンクリート工業(株)	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	浸水防止プレキャスト壁「MC防水壁工法」	洪水による浸水被害から、下水施設や民間施設を守るための工法で、プレキャストコンクリートを活用することにより短い工期で浸水対策が図れます。施工性に最も優れた自立式型枠造の「MC防水ウォール」、埋設物の回避可能な鋼管杭併用構造の「MC防水ババル」、地下浸透水が可能な鋼管杭併用構造の「MC防水ブロック」の3工法から選定可能。地盤条件や浸水条件に応じて最適な断面を設計可能です。	-	
12	静岡県工業技術研究所	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	実際の工場を想定した工場模型のデジタルツインデモ展示	工業技術研究所機械センターでは、県内企業のDXを支援しています。その取り組みの一環として、実際の工場を想定した仮想空間上で設備の稼働状況モニタリングやシミュレーションが可能なデジタルツインを構築しました。この環境の構築には、VIRTUAL SHIZUOKAのオープンデータや三次元点群データ、ゲームエンジン Unreal Engine を用いており、これら技術は土木建築分野においても活用が期待できます。	<a href="https://door.nt/OxSdcYM/zu-03">https://door.nt/OxSdcYM/zu-03</a>	
13	太陽建機レンタル (株)	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	施工管理サポートアプリ「いちばち/Con管理」	現場から搬出場所までのルートをサポート上で提案、その距離にダンプの平均燃費と計算式を組み合わせることでCO2排出量を割り出します。現場完了時には、現場で実際に稼働したダンプ総台数のCO2排出量、他のルートと比べてどれだけ削減できたかを定量的に表し概要に出力します。運送回数はドライバーがスマホのアプリで「積み込み」「荷降ろし」時にボタンをタップするだけ。建設発生土の土量、生コンの養生管理にも活用できます。	-	
14	トーエイ (株)	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	リサイクルガラス造粒砂サンドウエーブG、リサイクル陶磁器造粒砂サンドウエーブC	ご家庭等でご使用済の付色ガラス瓶、陶磁器を特殊破砕技術でガラス造粒砂「サンドウエーブG」陶磁器造粒砂「サンドウエーブC」として再生しております。脱色部分は取り除かれており、手で触っても安全な砂に加工しております。軟弱地盤工事のバラスト、路床材、埋戻し材等の建設資材としてとして天然砂の代替材として使用することが出来ます。静岡県内からも多くの市町村、組合様から回収させていただいております。	<a href="https://door.nt/nx8nPG7/west-05">https://door.nt/nx8nPG7/west-05</a>	
15	コマツカスターサポート(株)中部カンパニー	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	時代が変わる 現場を変える 国土交通省GX建設機械PC01E-2	環境にやさしくパワフルな電動モーターを採用。電動のため、排出ガスとエンジン音はありません。さらに、全回転域で力を発揮できる電動モーターの採用により、エンジン音が苦手とする低回転数の作業においても力強い駆動力を発揮します。バッテリーは、脱炭素型バッテリー Honda Mobile Power Pack e を使用しています。充電は専用充電器を家庭用100V電源に接続するだけで行えます。	<a href="https://door.nt/7TDC5G/west-03">https://door.nt/7TDC5G/west-03</a>	
16	(株)EARTHRAIN	2. ICTを活用した省力化・省人化	5.3次元点群データの有効活用により業務・工事の効率化を図る技術	i-Construction2.0を見越した最先端ICT技術	労働力不足や長時間労働、安全性・環境適合性、さらにはコストといった課題を、建設現場の隅々まで徹底的にデジタルトランスフォーメーション化することで解決。安全で生産性の高いスマートでクリーンな現場を実現します。私たちEARTHRAINは建設現場での主要な作業をデジタル化するソリューション「Smart Construction シリーズ」を開発・提供し、世界の未来を創り続けています。	<a href="https://door.nt/7TDC5G/west-03">https://door.nt/7TDC5G/west-03</a>	#
17	三井住友建設 (株) 静岡支店	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	水上設置型太陽発電設備の導入 - 脱炭素・カーボンニュートラルの実現に向けて-	■サービスの概要 事業所内の調整池または近接のため池等に水上設置型太陽発電設備を設置し、PPAモデルにて、再生エネルギーを供給するサービス ■水上太陽発電のメリット ・水面の冷却効果により、屋根設置や陸上設置より発電効率がよい ・屋根の改造や建物の補強が無く環境負荷が小さい ・利用水面の有効活用が可能 ■PPAモデルのメリット ・初期投資が不要 等	-	
17	三井住友建設 (株) 静岡支店	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	水循環型バイオトイレ「SMilet (スマイレット) 」	SMilet (スマイレット) は、上下水インフラに接続することなく、水洗トイレを利用し続ける事が可能な「水循環型バイオトイレ」で、嫌な臭いもなく、清潔で快適に使用することができます。バイオの力を活用することで、上下水インフラを利用することなく水資源を有効活用することができる。環境に優しい技術を用いたトイレです。また、「快適トイレ」の標準仕様を満たしており、建設現場の労働環境改善にも寄与します。	-	
17	三井住友建設 (株) 静岡支店	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	樹木維持管理支援システム「tree AI」(実証実験中)	「tree AI」は、樹木医の専門的な知識なく樹木の「観察記録・診断」業務を可能にします。AIによる観察診断を行い、さらに診断結果をデジタル管理することで診断業務の効率化を図ります。従来、樹木医が一連の診断業務に多くの時間と労力を割いていた。本技術はAI診断と診断結果のデジタル管理により、樹木の診断・記録が誰でも可能となり、樹木診断・管理に関わる方々の業務の負担を軽減することができます。	-	
18	(株) 共生	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	竹を水平補強材に活用した補強土壁「バンブーウォール」	【竹の地産地消による土木資源への活用】 ~ さまざまな気候気象対策へ 地産の竹を建設土木資材として「盛土の補強材」に活用することで、放置竹林再生〜森林整備まで一貫した施策を推進し、竹資源の循環利用を生み出し、地域活性化につながる工法 (NETIS登録KK-190027-A) ・竹林整備 ・資源の地域内循環 ・脱プラスチック	-	
19	(株) シーティーエス	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	現場業務支援サービス サイトアシストパッケージ	クラウドを中心としたICT・IoTサービスで建設業の働き方改革を支援します。建設現場の働き方改革を推進し人手不足を解消する、現場業務支援 (サイトアシスト) による新しい仕事のやり方・進め方をご提案。建設現場を遠隔地より支援するための情報をご提供致します。	-	
20	東京電力パワーグリッド (株)	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	グループ会社 技術紹介 (インバータ制御装置)	環境問題、省エネルギー問題が叫ばれる中で主流のポンプ、ファン等の節電対策としてインバータ方式による電力消費量のコントロールが主力。建物の中心部をつかさどるモータなどは最大稼働時の電力を想定して設置されており、無駄な電力を消費してしまいます。インバータシステムを導入することにより、周波数を自在に調整しモータの回転を自由にコントロールして電気料金と二酸化炭素排出量の削減を図ることが可能なシステムです。	-	
20	東京電力パワーグリッド (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	グループ会社 技術紹介 (電柱・送電鉄塔等の位置情報検索の効率化)	東京電力パワーグリッド株式会社管理する電柱、送電鉄塔やマンホールなどの位置/現地状況/現地へのルートスマートフォンやパソコンにGoogleMapを活用して表示するシステムです。また、航空写真や国土地理院地図への切替・印刷やハザードマップ表示の機能拡張が可能です。	-	
20	東京電力パワーグリッド (株)	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	9.施設点検業務の効率化を図る技術	グループ会社 技術紹介 (遠隔業務を変えていく クラウドカメラ)	現場の状況を本所とリアルタイムに繋ぎ、ライブ映像を見ながら会話ができ、かつ録画も保存されます。映像と会話はクラウドに保存されるので、作業の振り返りやエビデンスとしても活用できます。	-	
21	(株) 関電工社会インフラ統轄本部	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	Eコマークの舗装補修用常温合材「エコミックス*	「エコミックス」はアスファルト塊をリサイクルした、常温アスファルト混合物の舗装補修材料です。環境にやさしいEコマーク製品で、投入の商品のため、エコミックスを敷きならし転圧するだけで、だれでも簡単に道路を補修できます。リサイクル材料の使用により、エコミックスの製造・輸送にかかわるCO2排出量を22%削減しました。(NETIS:KT-190121-A)	-	
21	(株) 関電工社会インフラ統轄本部	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	掘削幅縮小技術「ゼロスペース工法」	ゼロスペース工法は、場所打ちコンクリートで構築される地下構造物の外型として、非腐食性の残置型枠を開発採用し、掘削幅の縮小と土止め杭引抜きを可能とした施工技術です。開削工事の掘削幅を縮小することで、経済性の向上 (20%)、工期の短縮 (17%)、周辺環境への影響抑制などの効果が得られ、施工時のCO2排出量を15%削減できます。第4回 国土技術開発賞「顕優秀賞」を受賞した技術です。	-	
22	(株) ホバリング	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	DJI DOCK2	DJI Dock 2 は、ドローンを格納・管理し、現地の離着着機体の充電が可能で、遠隔管理クラウドの DJI FlightHub 2 と組み合わせることでドローンの自動飛行/遠隔操作/ライブ配信/撮影データの管理・共有ができます。前モデルから大幅な小型軽量化を実現、測量や工事現場の工程管理に適した「Matrice 3D」と、点検、災害対応、監視に適した「Matrice 3TD」を搭載できます。	-	
23	レフィクシア (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	【LRTK】スマホ1台で簡単に座標付き点群スキャン	高精度GPS準拠LRTKと測位DXシステムを提供しています。3D点群をスマホ1台で取得できる機能や点検箇所の写真をcm精度の位置情報付きで撮影できる機能があり、写真や3D点群をWebクラウドで一元管理できます。現場でインフラ点検箇所の記録や確認にご活用いただけます。取得した3D点群データからその場で簡単に盛土の体積の計算も可能です。	<a href="https://door.nt/xV4Gkl/west-06">https://door.nt/xV4Gkl/west-06</a>	
24	(株) オリエンタルコンサルタンツ	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	BIM/CIMモデルを活用したICT施工導入促進支援サービス	設計で作成したBIM/CIMモデルは、様々な理由から施工段階では活用されず、建機用データで1から作成しています。当社の開発したシステムは、設計で作成したBIM/CIMモデルをICT施工でも簡単に活用できるように、建機用データに変換するシステムです。具体的には、開発システム「土工モデル自動作成システム (eMS)」を用いて工期割、施工条件に合わせた建機用データを作成することができます。	<a href="https://door.nt/XRGi8W2/west-07">https://door.nt/XRGi8W2/west-07</a>	
25	(株) オプティム	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	OPTIM Geo Scan	高精度測量機、CADなどの業務ソフトがスマホの中に！OPTIM Geo Scanが建設業界のあり方・働き方を皆様に革新し続けます。【主な機能】・Geo Scanスマホで簡単！3次元測量・Geo Scan Advance高度で広範囲な3次元測量！・Geo PointGNSSによる座標取得・面積、体積、容積、生コン現場での数量計算	-	
26	(株) サーベック	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	簡単！感激！3次元計測。	多様化する3次元計測に対し、様々なツールを使い誰でも簡単に正確な3次元計測を出来るアイテムのご案内。	<a href="https://door.nt/KVNHtb/west-08">https://door.nt/KVNHtb/west-08</a>	
27	(株) 豊富	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	UAVレーザとSLAM技術の一体化	これまでは、オーバーハング箇所をはじめ橋梁下や電線が上を通過してドローンが上空飛行できない場所は、UAVレーザに加えてトータルステーションや地上型レーザで補測を行っており、もっと効率よく簡単に補測を行いたいという現場の声が多数ありました。これらを解決するために、「陸上でも上空でも1つのデバイスで可能」となる「TLD」を開発しました。	-	
28	(株) ムサン静岡営業所	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	富士ファイル社会インフラ画像診断サービス「ひびみっけ」	本技術は、コンクリート構造物を撮影した写真からコンクリートに発生する「ひびわれの自動検出」と「ひびわれ幅の自動計測」をAIを活用した画像解析で行うシステムです。本技術の活用により従来手動で対応していた検出作業を削減できるため、省力化による施工性の向上及び経済性の向上が図れます。	-	
29	ジオ・サーチ (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	地上・地下インフラ3Dマップとちかデジで地下情報をDX化	【地上・地下インフラ3Dマップ】 マクロ画像を用いた多配列地レーザで地下データを面的に取得し、高度な解析技術で地下インフラの3Dモデルを作成します。更に地上点群データと統合することで地上・地下インフラ3Dマップを実現可能です。【ちかデジ】掘削箇所や新設設備状況をスマホで撮影するだけで3Dデジタル化する技術です。これにより、設計・施工・維持管理にご活用いただける正確な地下情報をご提供します。	<a href="https://door.nt/LUkCuw/west-09">https://door.nt/LUkCuw/west-09</a>	
30	Nekotronic (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	「Sky Car.5」SDK for UAM/AAM	エアモビリティ向け管制システムをSDKで販売。Patented.ソリューション名:「Sky Car.5」SDK for UAM/AAM自動運転レベル/マニュアルモード切り替え機能搭載、複数台同時飛行可能小エリアから日本全国とスケールに対応、目的地自由リアルタイム変更、各ソフトウェア導入可能。各エアモビリティ導入可能。弊社エンジニアのフレキシブルなサポート。	-	
31	(株) スルガコンサル	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	ドローン搭載型グリーンレーザシステム	ドローン搭載型グリーンレーザシステムは、水に吸収されないレーザを照射することで、地上から水面下の3次元地形をシームレスに可視化できます。山間部の地形だけでなく、河床や沿岸部の状態が把握できる測量技術です。また、迅速な復旧のために、緊急を要する場面での活躍が期待できます。	-	
32	西松建設 (株) 静岡営業所	2. ICTを活用した省力化・省人化	3.施設点検業務の効率化を図るICT関連技術	インフラ監視クラウドシステムOKIPPA 傾斜・伸縮・環境	OKIPPA (傾斜・伸縮計) は、自らの基地用や配線 (給電、通信) が不要であり、省電力広域無線通信 (LPWA) を活用した小型センサBOXを設置することで監視できる手軽で安価なパラメータ型の監視・管理システムです。センサBOXは内蔵電池で稼働し、インターネット経由でPCやスマホ等から常時監視できます。設定値超過時にはメールで通知するシステムであり、点検業務の省力化及びコスト削減をサポートします。	-	
33	(株) 中部EEN	2. ICTを活用した省力化・省人化	3.施設点検業務の効率化を図るICT関連技術	デジタル画像による、構造物の点検・分析支援システム	デジタルカメラ等で撮影した画像を、画面上に正射影画像として貼り付け、画像解析を行うことで構造物の損傷 (ひびわれ、剥離、鉄筋露出、漏水・遊離石灰、腐食等) を抽出する。画像解析の結果は画面上に表示でき、損傷箇所としてCADデータで出力できる。損傷はエクセルで簡単に集計出力される。	-	

# 新技術交流イベント in Shizuoka 2024 出展企業・技術一覧

ブース番号	出展企業名・団体名	出展分野	出展テーマ	出展技術の名称	技術の概要	Metaverse SHIZUOKA ブースURL	2次元コード
34	(株) 桑山瓦	2. ICTを活用した省力化・省人化	4. 施工・維持管理の生産性向上を図るICT関連技術	デジタルツイン上でできるメタバス遠隔現場XRegion	デジタルツインと現地を位置同期したメタバス空間で遠隔現場を確認できるクロスリジョンが昨年12月にサブスクリプションへ進化しました。VRにインポートした3Dモデル上で書いた落書きや仮想レーザーポインターや2次元計測が現地のARにリアルタイムに表示され、お互いに見ている映像を交換し音声通話をする事で、従来のビデオ通話等とは違い「ここを見て」「ここを測って」と的確に伝える事ができるようになりました。	<a href="https://door.ntt/3a65k2/central-01">https://door.ntt/3a65k2/central-01</a>	
35	(株) T T E S	2. ICTを活用した省力化・省人化	4. 施工・維持管理の生産性向上を図るICT関連技術	維持管理DXを推進する地図データ連携クラウド Infra Studio	日々の点検や設備の管理で集めた情報を簡単にデジタル化、共有でき、災害対策に活かすことのできるデータ管理クラウドです。以下の3つの機能があります。1. 台帳や点検記録、メモなどの情報を一元管理2. 過去データと比較して災害対策が打てる3. 見やすい画面と馴染みずもスムーズに併せてスマート傾斜計による持ち込みセンシングもご紹介いたします。	-	
36	積栄ライフサービス (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	4. 施工・維持管理の生産性向上を図るICT関連技術	現場監視カメラ 【G-cam】	G-camは、内部にルーペ・パンチズームできるカメラ・記憶メディア・SIMカードを収容する事により、100V電源さえあれば簡単に高画質の監視カメラ環境を構築できる機材です。設定いらずの簡単操作、国土交通省NETIS-VE規格を取得、コストパフォーマンスに優れる、レンタル高材なので気軽に試せることも非常に大きな特徴です。操作はとて簡単です。是非会場でもお試しください！	<a href="https://door.ntt/2Kp3se/central-02">https://door.ntt/2Kp3se/central-02</a>	
37	(株) 建設システム	2. ICTを活用した省力化・省人化	5. 3次元点群データの有効活用により業務・工事の効率化を図る技術	LIDAR搭載のiPad Proを活用した点群計測アプリ『快測Scan』	「快測Scan」は、LIDAR搭載のiPad Proを使用し短時間で点群が取得できる3次元測量アプリです。点群を取得したい対象物をスキャンすれば、実物画像に重ねてスキャン結果の点群が表示されます。国土交通省「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」に準拠しているので、小規模土工における出来形計測はもちろん体積計算や面積計算機能も搭載し、点群を普段使いできる手軽な点群計測を実現します。	-	
37	(株) 建設システム	2. ICTを活用した省力化・省人化	4. 施工・維持管理の生産性向上を図るICT関連技術	AR (拡張現実) で3Dモデルを現場に投影。建設業向けARアプリ『快測AR』	「快測AR」は建設業向けAR (拡張現実) アプリです。タブレット端末でリアルと3Dモデルを融合することで現場に開くすべての方が工事の完成形をイメージしやすくなります。各施工ステップに応じて具体的にイメージを確認できるため、工程ごとの状況を共有することが可能です。究極の見え易化により不都合形成やイメージの共有のスピード感を工場し戻ります。また安全教育への活用など様々なメリットがあります。	-	
37	(株) 建設システム	2. ICTを活用した省力化・省人化	4. 施工・維持管理の生産性向上を図るICT関連技術	AI配筋検査端末「SiteRebar」	「SiteRebar」は、国土交通省 デジタルデータを活用した鉄筋出形計測の実施要領(案)に対応したAI配筋検査端末です。デジタルカメラで検査箇所を撮影するだけで、AIが配筋を確認し、鉄筋径の初め、鉄筋間隔、本数を計測します。また、計測だけでなく検査結果や検査報告書まで作成できるので、検査時間を従来の約60%短縮します。	-	
38	(株) 加藤建設静岡営業所	2. ICTを活用した省力化・省人化	4. 施工・維持管理の生産性向上を図るICT関連技術	パワーブレンダー工法によるICT地盤改良	GNSS(人工衛星)を用いた測定システムを使用し、運転席のモニタで地盤改良復旧部分の位置情報を確認しながら施工及び記録ができる技術です。ICTの導入により足場の悪い地盤上での測量や区画別の位置出し作業が省け、複雑な改良範囲でも位置を間違えずに出来形不足の有無を確認しながら施工ができます。運転席から見えない部分の会合者の誘導も不要となり、写真管理や施工記録書の省力化により生産性の向上が図れます。	-	
39	(株) エコワーク	2. ICTを活用した省力化・省人化	4. 施工・維持管理の生産性向上を図るICT関連技術	・マシンコントロールシステム搭載型切削機・路面切削厚計測システム	・MC切削機：切削位置情報をGNSSの水平位置を算出して、切削深さの値(設計値と現地値のデータの差分)と設計の横断勾配を算出したデータを利用したシステム。 ・施工履歴：路面切削厚さを計測し、切削厚さデータ、取得時刻とGNSSでの位置を時間同期を行うことにより刃先の履歴をリアルタイムで記録表示できるシステム。	<a href="https://door.ntt/yhYw8t7/central-03">https://door.ntt/yhYw8t7/central-03</a>	
40	NTTフィールドテクノ	2. ICTを活用した省力化・省人化	3. 施設点検業務の効率化を図るICT関連技術	社会インフラ設備の台帳整備・劣化診断サービス「Audin AI」	「Audin AI」は、株式会社 NTT フィールドテクノが保有する各データを活用し、株式会社ジャパン・インフラエィマークが持つ設備識別・劣化診断技術を組み合わせ、社会インフラ設備の台帳整備と、AI による設備の劣化診断を行うクラウドサービスになります。設備情報のデジタル化による設備管理業務の効率化、また AI を活用した診断により点検品質の維持、向上等が期待できます。	-	
41	NTT西日本	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	声から始める現場DXソリューション	伊無線機・トランシーバー・インカムと活用用途は同じです。インターネットを通じて1ルームに対して500人までのリアルタイム通話が可能で、データがクラウドに保存されるため、いつでも会話を開き送ることが可能です。一般的な無線とは違い、グループ共有ができ、言葉・声・画像で瞬時に伝達。専用のマイクでハンズフリー通話を実現し、コミュニケーションを円滑に取りながら更なる業務の効率化を図ることが可能です。	-	
42	NTTインフラネット (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	4. 施工・維持管理の生産性向上を図るICT関連技術	立会受付Webシステム	従来、道路掘削工事を行う際、工事会社は埋設物を保有しているライフライン事業者に対し、事前に電話・FAXもしくは窓口に向いての工事申請、埋設物有無の確認を行っています。本システムは、工事申請者が埋設物照会を実施したい範囲をWeb上で申請し、その申請内容を受付者がWeb上で確認・回答することができるサービスです。	-	
42	NTTインフラネット (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	4. 施工・維持管理の生産性向上を図るICT関連技術	道路工事調整システム	道路工事調整会議を開催するには、道路管理者が事前に占用事業者に対して工事計画調書の作成を依頼し、占用事業者は依頼された工事計画調書を作成後、郵送・メールまたは窓口で直接提出するという、多くの時間と手間がかかっています。本システムは、導入される道路管理者側の稼働削減を図るとともに、占用事業者間の柔軟な工事調整を可能とすることで、社会全体のコスト削減に繋がることが可能です。	-	
43	Atos (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	4. 施工・維持管理の生産性向上を図るICT関連技術	大規模実証・実験・教育フィールド「Atos Village」	Atos Villageは、福島県白河市にある約45万平米の広大な実証・実験・教育フィールドです。工事現場を再現した環境で、ICT建機や最新の測量機器等を使った実践型の教育プログラムを提供し、一人ひとりがICT施工について実践をもっと理解することで、業界全体の生産性向上を目指します。また、新開発製品や導入検討中の製品の現場検証にも利用できる多様なフィールドです。	-	
43	Atos (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	5. 3次元点群データの有効活用により業務・工事の効率化を図る技術	「歩いた道が3Dになる」ハンディ型レーザースキャナ	ハンディ型レーザースキャナは、手持ちで使用できる小型・軽量の測量機器です。高速で正確な3Dスキャンが可能で、建設現場やインフラの点検、室内空間の計測に適しています。持ち運びが容易で、狭い場所や複雑な形状の測定が簡単にでき、リアルタイムでデータを取得できます。また、デジタル化したデータはCADソフトやBIMモデルに取り込むことで、設計や分析に活用できます。	-	
44	福井コンピュータ (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	5. 3次元点群データの有効活用により業務・工事の効率化を図る技術	i-Conを強力に支援する 3D点群処理システム TREND-POINT	「TREND-POINT」は、急速に普及が進む点群データの処理・活用を支援するアプリケーションです。膨大な点群データを快適に取り扱えるだけでなく、豊富なフィルター（ごみ取り）による点群データの加工や断面作成、メッシュ土量計算などが行えます。"I-Construction"関連の各種要件や農林水産省「情報化施工技術の活用ガイドライン」に準拠した結果作成にも対応しています。	-	
45	Pix4D (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	5. 3次元点群データの有効活用により業務・工事の効率化を図る技術	モバイル端末で取得した画像等から3Dモデルを作成「PIX4Dcatch RTK」	出来形管理要領案・NETIS登録技術で、スマホ等を持って歩くだけで高精度・高精度な3次元計測ができる製品です。モバイル端末とRTK機器を組み合わせることで、数cm以内で正確な位置情報を持った点群データを生成できます。AR技術でモバイル端末の画面上にBIM/CIMデータ(設計データ)を投影する機能が搭載されている他、自動検定機能で検定点による位置合わせをスマホ一つで完結させることが可能です。	<a href="https://door.ntt/m75h4En/central-04">https://door.ntt/m75h4En/central-04</a>	
46	(株) シーズプロジェクト	2. ICTを活用した省力化・省人化	5. 3次元点群データの有効活用により業務・工事の効率化を図る技術	デジタルツインを活用した生産上のアプリ	弊社のHovermapと言うSLAM技術を使用したレーザースキャナは、屋内外問わず半径200mをスキャン範囲として移動しながら欠損のない3D点群データの取得ができます。昨今その技術は建築やトンネル、ビルなど社会のインフラや機器の生産工場内、林業の調査を始めとして活用が始まり今後の活用も期待されている状況です。その3D点群データは結果を見るには、処理を行う必要があり、その処理結果の見え易化アプリです。	<a href="https://door.ntt/hCTGVh/central-05">https://door.ntt/hCTGVh/central-05</a>	
47	アイセイ (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	5. 3次元点群データの有効活用により業務・工事の効率化を図る技術	点群処理ソフトNuBas ～3Dの魅力を楽しむ新しい体験～	昨年に続き、今年も点群処理ソフトNuBasをご紹介します。昨年、6月にリリースし多くのお客様にご反響いただいております。点群から直感的で分かりやすいモデリングと差分解析や体積算出など点群を活用した機能が充実しています。リリースから1年で培った、モデリング機能や差分解析機能を利用した、施工現場や設計業務などで有効な実績をご紹介します。更に、3D技術を学べる場のご紹介も合わせて行います。	<a href="https://door.ntt/h14u6R/central-06">https://door.ntt/h14u6R/central-06</a>	
48	東京インキ (株)	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	グラウンドセルを用いた地盤対策工	グラウンドセルを用いた地盤対策工として1)グラウンドセルマットレス工法と2)グラウンドセル砕石舗装工法を開発しました。1は基礎地盤の支持力不足を改善する工法です。グラウンドセルを使用することで、重積工より対策範囲を低減することができます。2は農村道や工事用道路等の未舗装路において、安定した砕石路面を構築する工法です。グラウンドセルが拘束効果を発揮し、輻輳れや不均等沈下、砕石の側方流動を軽減することができます。	<a href="https://door.ntt/9L7PN/central-07">https://door.ntt/9L7PN/central-07</a>	
49	(株) テザック	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	法面工事用親綱「スーパーセーフロープ」	視認性に優れ、実業判断基準が明確なシングル入りの法面工事用親綱です。従来使用されているビニロンロープより軽量な為、施工性に優れた安全用品です。★静岡県登録新技術	-	
50	協同組合Mastersジオテツ工法研究会	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	鋼矢板残置は既に過去の話。ジオテツ工法でリユースに貢献します。	軟弱地盤や堤防において仮設材にて土留めを行う場合には、土留め杭引抜き後の影響が大きいため、土留め部材を引抜きながら同時に、専用充填材を充填する本工法は非常に有効な技術です。従来、鋼矢板残置を前提としていた民家や地下埋設物などに近接した工事において、コスト削減と事業損失防止に役立ちます。水中での施工も可能な工法です。	<a href="https://door.ntt/7EzHz/central-08">https://door.ntt/7EzHz/central-08</a>	
51	(一社) イージースラブ協会	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	構造的・施工性・経済性に優れた複合門型ラーメン橋	支間長が25m程度までの複合門型ラーメン橋です。上下部工の簡略化が単純・確実であり地震津波に強い橋となっており、主桁はH形鋼に孔明け加工したものを採用している為、材料調達も容易で且つ、制作日数も短期間です。主桁重量が軽く取扱いが容易なことから、狭路現場での架橋や短期間施工が可能です。下部工や基礎工の縮小等で建設・維持管理コストも大幅に低減できる為、新設橋や既設橋の架替にも適する工法です。	<a href="https://door.ntt/SoEk4wR/central-09">https://door.ntt/SoEk4wR/central-09</a>	
52	アズック (株)	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	省力化製品 クリックブロック ekロック 法用ブロック テトラック法用ブロック	省力化ブロック(クリックブロック・ekロック)は、職人作業ではなく重機で施工するため、従来のブロック積工に比べ、大規模な工期短縮を実現。危機管理型ハード対策事業に準拠する事業を対象とする法用・法民補強等用品の「法用ブロック」「テトラック法用ブロック」は、従来工法の場所打ち部を製品化し、施工効率を向上、それぞれ即時成型製法(パイコン製法)で、供給量が高く大規模な河川事業や災害復旧工事に最適。	-	
53	鈴与商事 (株) / (株) 染めQテクノロ	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	大改修時代は鈴与商事と染めQが担う～再生・延命ソリューション～	染めQテクノロジは独自の技術である「ナノ配着技術」と「新素材による補強技術」を駆使し、劣化したコンクリートや鉄部などの補強・長寿命化を可能にしました。劣化した構造物を交換せずに新素材を塗布し補強することで、無数の産業廃棄物が発生させず、大幅なコスト削減と新工法はサステナブルな社会の実現に直接的に貢献します。当技術は2024年4月NETIS登録済みであり、現在静岡県新技術登録申請中です。	<a href="https://door.ntt/HhXk3/central-10">https://door.ntt/HhXk3/central-10</a>	
54	共和ハーモテック (株)	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	かご式マットレス工法	かご式マットレス工法は基礎地盤の支持力を向上させる表層処理工法の一つです。・中詰め材のせん断抵抗力と引張強度の高い鉄線かご構造による引き上げ効果により基礎地盤を補強する工法・基礎置換に比べて薄層で施工可能・部材が軽重で大型重機を必要としないため、狭小な場所でも施工可能・網目が小さく20～40mmの車粒砕石に対応するため、施工性が向上可能	-	
55	旭化成建材 (株) 名古屋支店	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	土木分野向けEAZET工法	本工法は、鋼管の先端に管径の2～3倍となる羽根鋼板をらせん状に取り付け本体とせ、杭を直接回転させ地盤に貫入する杭工法です。従来の杭工法は、大きな施工機械やプラント設備を使用する為高い施工スペースが必要であったり、掘削に伴う多くの建設汚土が発生していましたが、本工法では小型施工機械のみで杭を直接埋設するため、小スペースで無振動・低騒音で施工可能な非常に環境に優しい工法です。	<a href="https://door.ntt/9ymT3Z/central-11">https://door.ntt/9ymT3Z/central-11</a>	
56	(株) 特種東海フォレスト	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	ゲームエンジンをを用いた現場シミュレーション	施工方法や設計計画はこれまで、現場状況や2次元の図面・技術者の経験により検討していたが、経験の長い技術者や複雑な現場では難しい。そこで、ゲームエンジン (マヨカスターマースポート及びEARTHRAINと連携) を使用し、重力や衝撃などを再現した現実に近い3次元の世界を作成した。この世界の中で、問題点の早期発見及びシミュレーションによる課題解決することで、より安全に効率的な施工を実現する。	-	
57	(株) コウノ	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	非接触の塗膜除去工法【クリーンレーザー工法】	高出力のレーザー光線とバキューム吸引により、鋼構造物の塗膜・錆および付着物を分解除去するレーザー照射後の残存物分濃度を0mg/m <sup>2</sup> 近くまで低減させることが可能。飛散防止シートおよび防音シートの仮設作業が簡便化できる。本工法の活用により粉じんと騒音の大幅な減少が図られるため、作業環境管理、作業管理、健康被害、第三者への環境面への改善が見込まれる。	-	
58	JFE商事テールワン (株)	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	SPフィックスパイル工法	ルートパイル工法として、補強芯材に「SPポルト」、杭頭に「口元補強管」、注込材に専用の高強度モルタル「FIXパイルモルタル(S型)」を用いて、従来のルートパイル工法より高強度で高品質な工法です。アクセスに難がある現場や、狭路地で大型のマシンを持ち込めない場合、または玉石層や巨礫層が介在した他の改良工法では施工ができない場合も、SPフィックスパイルは小型のアンカーマシンで確実で安定した施工ができます。	<a href="https://door.ntt/BwLSEyo/central-13">https://door.ntt/BwLSEyo/central-13</a>	
59	ショーボンド建設 (株) 中部支社	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8. 維持管理の効率化を図る技術	■低弾性ラテックス改質超速硬コンクリート (CPI-L) を用いた道路橋床版の長寿命	20mm骨材を用いたコンクリートとしては、初めてNEXCO構造物施工管理要領の「床版上面における断面修復の性能検査」を完了した材料である。既設床版同等の静摩擦係数と接着剤による既設床版との一体化の担保、ラテックス改質による優れた物資凍結抵抗性、超速硬化等の特長は、橋面コンクリート舗装として適しており、中小規模橋梁の長寿命化の為に、CPI-Lを用いた橋面コンクリート舗装は非常に有効である。	-	
59	ショーボンド建設 (株) 中部支社	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7. 施工の生産性向上を図る技術	■RACタッチ (高耐久型) 珪砂用珪砂材	RACタッチは鋼構造物の既存塗装の補修材として、貼り付けだけの塗装代替製品。従来は塗着剤と珪砂材を別々に塗布していた。下塗3層・中塗・上塗の合計5層分を1回の貼り付けで、対応可能なため工期短縮が図れる。5工程 (日) → 1工程 (日) 鋼桁の部分的な塗装劣化箇所やクランプ脚、塗膜成分調査後のタッチアップ、橋梁点検時の腐蝕補修等などに適用可能。	-	
59	ショーボンド建設 (株) 中部支社	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8. 維持管理の効率化を図る技術	■クリアクロス R (透明 シート系 はく落防止工法)	クリアクロス R工法は、接着剤の含浸により透明な特殊ビニロンクロス (クリアクロス) を、透明の接着剤でコンクリートに貼り付けるはく落防止工法です。施工後は透明になるため、劣化進行 (コンクリート表地の状況) を目視観察できる補修工法です。浮きや、ひび割れ等の変状が発生すると白く変色するため、変状箇所を可視化することが可能です。	-	
59	ショーボンド建設 (株) 中部支社	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8. 維持管理の効率化を図る技術	■PVMII (透明 シート系 はく落防止工法)	PVMII工法は、目付量200g/m <sup>2</sup> の高強度タイプ炭素繊維2方向分の補修・補強効果を持つPVM-200シートを、透明の接着剤でコンクリートに接着、一体化する工法。橋梁床版やトンネルの補修・補強およびはく落対策に適用し、ひび割れの進展を目視で確認 (可視化) できます。はく落防止効果は押し抜き性能基準値1.1kN以上、耐燃性 (NEXCO トンネル施工管理要領 小片を超えるはく落対策)	-	
60	国土防災技術 (株)	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8. 維持管理の効率化を図る技術	経量ボーリングマシンを使用した高品質コア採取技術 QSボーリング工法	本工法は、機械ボーリングと同等のツールを使うハンドフィードロータリーボーリングマシンであるため、機械ボーリングと同等の高品質コア採取ができる新しいボーリング工法です。 ・機械ボーリングと同等の品質のコア採取が可能 ・機械ボーリングのようないくつかの不足点がないため、現場での調査も可能 ・機械ボーリングに比べて仮設の日数が大幅に削減可能 ・標準入り試験が実施可能	-	
61	サンスイ・ナビコ (株)	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8. 維持管理の効率化を図る技術	優れた維持管理性と長期定着性！Fix r (フィクス) グラウンドアンカー工法	本工法は、高耐食・高耐力な機能性樹脂を使用した画期的な工法です。ようならコストの低減を図ることが可能となります。 ・高耐食・高耐力な機能性樹脂を使用した画期的な工法です。ようならコストの低減を図ることが可能となります。 ・高耐食・高耐力な機能性樹脂を使用した画期的な工法です。ようならコストの低減を図ることが可能となります。	-	
62	日之出水道機器 (株)	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8. 維持管理の効率化を図る技術	ダクタイル伸縮装置「ヒノダクタイルジョイントα」	・維持管理性、耐久性、止水性に優れた橋梁用のダクタイル鉄製伸縮装置・標準的な施工法とされる後打ちコンクリートを使用しない為、次回維持補修時に基礎部を残置したまま製品 本体のみを取替、止水性を回復することが可能。また、施工費の軽減と施工時間の短縮を図ることができ、ライフサイクルコストの低減に寄与。 ・耐スリップ構造の為、雨天時でも安全に走行可能。	-	
63	W2R工法協会中部支部	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8. 維持管理の効率化を図る技術	既設側溝のリニューアル工法	既設側溝のリニューアルの工法です。側壁を水平切断機をレールで走らせ切断し、コンクリート製の固定蓋を設置する工法です。工期を短縮し従来のハツリ作業がなくなり騒音・粉じんの低減につながります。また、即時乗り入れの解放も可能な工法です。静岡県各土木事務所様で多数の実績があり高評価を頂いております。	-	
64	日本植生 (株)	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8. 維持管理の効率化を図る技術	維持管理軽減型防草緑化工法「イジゲンシート工」	イジゲンシート工は防草と緑化を組み合わせた資材 (維持型) 植生シート工です。防草エリアと緑生ラインを設けた特製シートにより、雑草を抑制しながら緑化を図り、草刈等の維持管理を軽減します。使用種子のセンセビッドガラスは草丈の低い高湿度な芝であり、他の植物の生長を抑える物質 (アレロパシー効果) を出すことで雑草の侵入を抑えます。2024年3月に国土省のNETIS登録工法となりました。	-	
65	コニシ (株) 静岡営業所	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8. 維持管理の効率化を図る技術	透明・省工程・塗るだけではなく落防止工法と最新のポンドによる補修技術	透明で強固な塗材を塗るだけで構造物コンクリートの片はく落防止する工法のご提案。2工程・コテ塗りの「VMクリア工法」と、1工程・ローラー塗布の簡易工法「SF-O-NE工法」をご紹介します。透明で下地が目視できるため下地の変状の確認が容易になります。最新の接着技術を用いたコンクリート補修・補強技術もご紹介いたします。	<a href="https://door.ntt/8nY3n/east-01">https://door.ntt/8nY3n/east-01</a>	

# 新技術交流イベント in Shizuoka 2024 出展企業・技術一覧

ブース番号	出展企業名・団体名	出展分野	出展テーマ	出展技術の名称	技術の概要	Metaverse SHIZUOKA ブースURL	2次元コード
66	(株)赤城商会	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	害獣侵入防止装置わたれません	道路や施設の入出入口からのシカ・イノシシの侵入を防止する技術。	<a href="https://door.ntt/c3Sqax/east-02">https://door.ntt/c3Sqax/east-02</a>	
67	マックストン (株)	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	雑草抑制工法『グラストップ』	グラストップは道路法面や法面部分について雑草抑制と法面保護が可能なる製品である。また、フェンス下などの狭小箇所にも施工ができるモルタル製のフレキシブル平板となっている。製品重量は1枚約10~24kgと比較的軽いため、人工施工が可能である。そのため、重機を必要とせず現場での交通規制や誘導員を最小限に抑える事が可能となる。施工は乾式となるので天候に左右されないのが作業工程への影響を少なくできる。	<a href="https://door.ntt/9i7Mevx/east-05">https://door.ntt/9i7Mevx/east-05</a>	
67	マックストン (株)	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	繊維補強モルタル板 水路かさ上げ工法『パネルプラス』	水路かさ上げ工法『パネルプラス』は既存水路の越水及び土砂流入の抑制を目的とした製品です。製品は軽量なため人工施工が可能となっております。置いて固定をするだけの簡易施工なので素早く水路のかさ上げを行う事が可能です。製品には鉄筋を使用せず、特殊な繊維を使用する事で耐久性はそのままに現場で加工がし易いようになっております。様々な水路への対応が可能です。近年の豪雨により需要が高まっている注目の工法です。	-	
68	朝日航洋 (株)	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	コネクテッドカーによる道路見守りサービス	トヨタコネクテッドカーから収集されたビッグデータを用いて、交通安全リスクの多い箇所、舗装が荒れている箇所などを分析・配信するクラウドサービスをご紹介します。	<a href="https://door.ntt/SvEm9eo/east-04">https://door.ntt/SvEm9eo/east-04</a>	
69	レジテクト工業会中部支部	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	経済性・施工性に優れたコンクリート構造物の剥落防止技術	コンクリート構造物に繊維シートを用いず、剥落防止工法として、『CVスプレー』『RTワングード』『RTワングードクリア』をラインアップしています。塩害・コンクリートの中性化等の各種劣化から保護します。それぞれが現場状況・要求性能にあわせて選択いただけます。	-	
70	シーカ・ジャパン (株)	5.「ふじのくに活用促進技術」	13.「ふじのくに活用促進技術」	ふじのくに活用促進技術「プロテクトシルCIT」とその関連工法	ふじのくに活用促進技術である鉄筋腐食抑制タイプRC構造物用表面塗装材「プロテクトシルCIT」とその関連工法を紹介します。プロテクトシルCITは、コンクリートをはつることなく、コンクリート表面から含浸させてコンクリート内部の鉄筋の腐食を抑制します。また、上塗り材に対して付着阻害を起こさないことから、補修材、保護材、剥落防止材などと組み合わせ使用することができます。	<a href="https://door.ntt/xYe1J3Q/zu-04">https://door.ntt/xYe1J3Q/zu-04</a>	
71	(一社)静岡県新技術協会	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	今、注目の新技術を発表、CPD・CPDS認定講習 新技術の知識と技術力の普及活動	当協会は、新技術・新工法の知識と技術力の向上・普及にむけて、行政、メーカー、建設コンサルタント、施工業者が一体となり、インフラの強靱化と防災力向上を共に考え、安心安全な社会づくりを目指します。インフラ老朽化対策や自然災害、人材の確保と教育、技能継承などの建設業界の抱える問題を「新技術」によって問題解決に取り組みます。	<a href="https://door.ntt/GDmRedw/east-06">https://door.ntt/GDmRedw/east-06</a>	
72	(株)アースシフト	4.工事現場の安全環境・作業環境の改善	10.交通誘導に関する新技術	豪雨での冠水時にいち早く仮封鎖 エアー遮断機	エアー遮断機は、アンダーパス等の滞水面積や土砂崩れ、交通事故による危険箇所に対し、水位センサーやモニターカメラ等を利用して、自動あるいは事務所からの遠隔操作により、ドライバー眼前にエアで膨らむ大型の円筒型バルーンを出現させるシステムです。	<a href="https://door.ntt/GDmRedw/east-06">https://door.ntt/GDmRedw/east-06</a>	
73	(一社)日本鋼構造物循環式プラスタ	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	循環式プラスタ工法(建審証第2201号、NETIS KT-230028-A)	耐摩耗性の高い金属系研削材を採用し、削がした塗膜とすり材を共に回収し、両者を選別した上で研削材を循環再利用するプラスタ工法。研削材を循環再利用することで、その量に相当する産業廃棄物の発生を抑制し、環境負荷低減を図る。	-	
74	(株)白崎コーポレーション	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	高耐久つるガード工法	防草シートとネットを合わせた、防除困難なつる雑草の代表格「クズ」に特化した防草工法です。歩道への侵入、転落防止への絡みつきを長期防止します。耐用年数：20年つるガード工法には2つの特徴があり、1つ目はコストのかかる新設設備ではなく簡易に既存の設備に付加が可能です。2つ目は防草剤散布や刈り払いのように頻りに対する雑草に対処するのではなく繁茂を未然に防ごうという技術となります。	-	
75	東海旅客鉄道 (株) 総合技術本部技術開発	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	トンネル検査ロボットの開発/炭素繊維材料を活用したコンクリート橋の大規模改修工法	JR東海では、トンネルやコンクリート橋などの土木構造物に対して適切な検査や修繕を行うほか、東海新幹線の土木構造物の大規模改修工事を進めており、鉄道安全・安定輸送を確保している。今後も着実に土木構造物の維持管理を進めるべく当社の研究施設などで必要な基礎研究を進めており、今回トンネル打検査を自動化するロボットや、炭素繊維材料を活用したコンクリート橋の大規模改修工法を開発したので紹介します。	-	
76	大日工業 (株)	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	防水性と耐久性に優れたポリウレタンシート化した「CNFポリウレタンシート」	ポリウレタンは、イソシアネートとポリオールの化学反応で生成される高性能な樹脂化合物です。耐久性、耐薬品性、防水性、弾性、耐摩耗性に優れており、工場や倉庫、学校、病院、鉄道などで広く使用されています。そんなポリウレタンを弊社の技術でシート化した「CNFポリウレタンシート」は施工が簡単で、環境にも優しいため、様々な場所で利用できます。	-	
77	(株)田中名古屋営業所	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	歩道簡易補修工法	クラックや荒れに対してクラック充填材を用いてクラックを埋め、その上をシートで覆うことで表面を保護し、歩道の延長化を実現する。従来工法に比べ経済性・施工性に優れており、短工期かつ重機を必要としない。	-	
78	(株)アイ・エス・ピー	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	9.施設点検業務の効率化を図る技術	点群データを活用した構造物表面の剥離・剥落等の損傷部検出技術	まずは、対象の構造物を点群で取得し、解析ソフト「MEMOREAD」を使って、最初に点群から比較するための基準面3Dモデルを作成します。あとは、同ソフトの「差分解析」機能を使って点群データと基準面モデルを比較してあげること、両者の差分距離から構造物の剥離や剥落等の損傷部を色付けし、グラフ表示で可視化させるシステムです。近接でもわかりにくい僅かな表面凹凸を出幅±1mmから検出する技術です。	-	
79	岡三リビック (株)	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	9.施設点検業務の効率化を図る技術	診断対応型多数アンカー式補強土壁工法 (ND パネル)	補強土壁は一般に、その安定を確保するうえで非常に重要な構成部材である補強材が盛土材の中に埋設されており、使用後にモニタリングができないという維持管理上の課題を有しています。そこで開発されたのが、補強材を突出させ壁面を外から支持する「診断対応型」。実際に構造を支えている補強材に対して引張試験や各種の非破壊試験を容易に実施する事ができます。	-	
80	東京製鋼 (株)	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	9.施設点検業務の効率化を図る技術	全磁束法によるケーブル腐食率診断	「全磁束法」は早橋や斜橋に使用されるケーブルの健全性（腐食率や断線の有無）を調査する非破壊検査法です。ケーブルは、目視検査しても内部的な腐食や断線を確認できません。また外層がポリエチレン被覆されておりケーブル自体を目視確認することもできません。「全磁束法」はケーブルが磁性体であることを利用し、磁化されたケーブルに流れる磁束密度を測定することで測定したケーブルの腐食率を計算することが可能です。	-	
81	(株)フジヤマ	2. ICTを活用した省力化・省人化	5.3次元点群データの有効活用により業務・工事の効率化を図る技術	3次元レーザ計測技術を活用した現地計測省力化及び精度向上による設計効率化技術	これまで測量やメジャーを利用して既設構造物（橋梁等）を計測し復元してきたが、測定誤差や測り忘れで復元後の現地計測が必要であった。3次元レーザ計測技術を活用することで現地計測時間を大幅に短縮することができる。また、架空線や添架物等、周辺の設備・施設も含めて計測することで、設計検討（新規構造物の設置可否や施工計画等）に必要な基礎情報も得られ、設計精度の向上・時間短縮が可能となった。	-	
82	静岡地理情報システム協同組合	2. ICTを活用した省力化・省人化	5.3次元点群データの有効活用により業務・工事の効率化を図る技術	広大な現場の3Dデータ等を高速かつ高品質に習得し、手軽な利用を実現する技術など	・3次元情報(LiDAR SLAM)とカメラ・イメージセンサーを用いた画像(2次元)より地図を作成する技術・サーマル(熱赤外)カメラ搭載ドローンによる感染初期の松枯れ調査・国産木材CLTを橋梁の床版補修に活用し、土木利用技術として定着させることで、低炭素材料の活用(CN)、プレキャスト化によるCO2削減(GX)、健全な森林経営によるグリーンカーボンの継続を推進し、SX技術に貢献する技術	-	
83	不二総合コンサルタント (株)	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	マルチビームソナー搭載自律型無人リモコンボットによる水中地形計測	水中地形計測を手軽、安全、高精度に行うことができるソナー搭載自律型無人リモコンボットを紹介します。この無人リモコンボットは、音響測深ソナー（マルチビーム・シングルビーム）、GNSS、IMUが一体となり、手間のかかる橋梁作業が無く、現場到着後すぐに計測が可能となります。特に従来手法では難しかった浅瀬、構造物周辺等を手軽に計測できます。	-	
84	パナソニックハウジングソリューション	4.工事現場の安全環境・作業環境の改善	11.公衆災害を防止する技術	不燃軽量天井材エアリアルイト	従来工法で使用するJIS規格の鋼製下地材との組み合わせで特定天井としない天井重量2kg/平方メートル以下を実現した不燃軽量天井材です。新開発した質素材複層成型型材でアルミ箔にガラス繊維シートもしくは上質化紙紙をラミネートした不燃材と軽量素材のウレタン樹脂を複層することで実現した超軽量天井パネルです。軽量の為現場搬入や施工時の負荷が軽減されます。デザイン性にも優れずきりとした空間に仕上がります。	-	
85	合同会社セイルミツギ	4.工事現場の安全環境・作業環境の改善	4.工事現場の安全環境・作業環境の改善	5分で簡単折りたたみハウス仮設 (パンタハウス)	必要な時、必要場所に設置し必要なコンパットに折りたたんでストックできる。寸法2500×2500×5800 50mm断熱材使用 通常トラック1台にハウス1棟だが、パンタハウスはトラックに4棟~5棟積載できるため設置時間・トラック運賃節約できる。現場事務所・災害時の仮設ハウスに最適です。	<a href="https://door.ntt/ovWQm1/zu-01">https://door.ntt/ovWQm1/zu-01</a>	
86	(株)レント	4.工事現場の安全環境・作業環境の改善	10.交通誘導に関する新技術	交通規制におけるAI技術の活用について	ガードマン省力化システム ソナー信号機と連動。 車両感知センサー (超音波) を標準搭載し、交通量を感じ信号機をコントロールする製品	-	
87	(株)サイト	4.工事現場の安全環境・作業環境の改善	12.労働災害を防止する技術	移動式足場に「うごくく (移動式足場用電動キャスター)」を取付け移動補助する	移動補助できる補助総重量は1セットで3,500kg、2セットで7,000kgです。但し、大きな段差、勾配、不陸には対応できかねる場合があります。前進、後進、左右横、前進後進での斜め各45度平行移動、前進後進でのスラローム移動、低地回転ができます。充電後の動力バッテリーの稼働時間は約60分。一人での操作による足場の移動、作業床を大きくすることで作業効率につながると考えられます。	-	
88	RainTech (株)	4.工事現場の安全環境・作業環境の改善	12.労働災害を防止する技術	労働災害リスクを低減する安全巡回DXアプリ「デジタル」	モノづくり現場の安全巡回をDXするアプリ「デジタル」を開発。従来の紙帳票での現場巡回作業をデジタル化し、発見したリスクを即時データ化、KPIボードで管理・可視化します。エクセル転記作業が不要となり、そのまゝ会議資料に使えるため資料作成時間も大幅に短縮できます。蓄積したデータから類似事例を検索・提案するアシスタントAIを構築し労災防止を支援し、世界中のモノづくり現場から労働災害を無くします。	-	
89	バイフォトリクス (株)	4.工事現場の安全環境・作業環境の改善	12.労働災害を防止する技術	安全・安心・新しい光の使い方を追求する光パターン形成LED照明「ホロライト」	当社の代表製品「ホロライト」は高輝度LED光源と大型光学素子とを組合せて遠方に視認性の高い光パターンを形成するオンリーワン製品で、日本、米国、中国、欧州で特許登録済である。用途として、安全、演出、建築、道路、観光、芸術、検査、実験など様々な業界で活用されており、近年は工場内の労働災害を低減する安全注意喚起照明としての活用場面が増えている。	-	
90	フリー工業 (株)	4.工事現場の安全環境・作業環境の改善	12.労働災害を防止する技術	埋設型枠「デコモッシュ」	「デコモッシュ」は、省力化・省人化・工期短縮・安全性向上が図れる特殊金網によるコンクリート構造物の埋設型枠です。・脱型不要、前面支保工不要。型枠内部での組立が可能で埋設作業を低減できる。・一枚8.5kg/m2と超軽量、人力による運搬、設置が可能で、組立に重機を必要としない・普通型枠より風通しが良く、労働環境が改善される・型枠内外から見通せ、ホッパーによる生コン打設時の操作性が向上する	-	
91	明電システムソリューション (株)	4.工事現場の安全環境・作業環境の改善	12.労働災害を防止する技術	明電VR安全体感教育 3軸VRシミュレータ	VR安全体感教育コンテンツは、実際に製造・工事の現場で発生した労働災害を元に制作。危険度が高い労働災害をVR技術の活用によりリアルに体感できます。産学では補いきれない危険の感受性に訴える教育が可能です。3軸VRシミュレータは、死のモーションプレートが体感者の見ているVR映像に連動。前後左右上下に動作し、リアルな振動・衝撃を再現することで、記憶に残る安全教育を実施できます。	<a href="https://door.ntt/A7uT5a/east-08">https://door.ntt/A7uT5a/east-08</a>	
92	ジャイワット (株)	5.「ふじのくに活用促進技術」	13.「ふじのくに活用促進技術」	吸水性泥土改質材「ワトル」	製紙工場から発生するペーパースラッジ焼却灰 (PS灰) を主原料とする泥土改質材です。PS灰に水と特殊薬剤を混合し乾燥させたもので、PS灰の持つ高い吸水性により泥土改質に即効性があり、時間経過に伴い強度が増加し数日の養生期間でベドロが良質土に生まれ変わります。港湾・河川等の浚渫土改質や、陸上での掘削に伴って発生する泥土や汚泥の処理に最適。またセメントのように固結しないので改質土の再利用が可能。	-	
93	(株)森環境技術研究所	5.「ふじのくに活用促進技術」	13.「ふじのくに活用促進技術」	高含水泥土改良剤MTシリーズ	これまで建設現場で発生した際には、バキューム車による吸引、天日乾燥、セメントや石灰による固体化などが用いられてきましたが、これらどれも時間とコストがかかることが問題でした。これらの問題を解決するために「いかに短時間で安価に泥を固めさせるか」というコンセプトで開発したのが、高含水泥土改良剤MTシリーズです。実演や過去の採用事例と合わせてMTシリーズの特徴をご紹介します。	<a href="https://door.ntt/FbaY1Z/zu-02">https://door.ntt/FbaY1Z/zu-02</a>	
94	アサヒエンジニアリング (株)	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	レジンドバイブ工法 (地すべり・液状化対策工法)	地震地震では各地で液状化現象による被害が多数確認されています。また異常気象で豪雨による地すべりも頻発しています。これらの対策として最も効果的な方法は、地下水位を下げ、水による影響を排除することです。レジンドバイブ工法は推進工法により、深い箇所へもスピーディに排水パイプを設置して効率的に地下水を下げる新しい地下水低下工法です。排水パイプは高圧洗浄による洗浄が可能で排水量が容易に回復できます。	-	
95	前田工織 (株)	5.「ふじのくに活用促進技術」	13.「ふじのくに活用促進技術」	ふじのくに活用促進技術「軽量剛性繊維製 落石対策工/GMネット」	耐衝撃ポリエステル繊維のラッシュネットに芯材となるモノフィラメントを挿入した複合ポリエステルラッシュネットであり、従来の繊維網に無い「剛性と形状保持性」、金網には無い「軽量性としなやかさ」を有する。落石対策工として金網製品が錆びやすい塩害環境下や人工労働が主となる狭路な施工条件下において、ライフサイクルコスト・施工費用の低減が可能である。登録番号：1639 (NETIS:KK-170038-VE)	-	
96	(公財)静岡県産業振興財団企業脱炭素化推進	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	企業脱炭素化支援センター支援内容の紹介および脱炭素経営に関するご相談受付	脱炭素化に向け、県内企業の皆様が抱える悩みや課題等に対し、「知る」「測る」「減らす」のステップに合わせて、企業の脱炭素化を幅広く対応・支援してまいります。	-	
97	職業訓練法人全国建設教育訓練協会	4.工事現場の安全環境・作業環境の改善	12.労働災害を防止する技術	建設産業の優秀な“人づくり”をサポートする全国規模の「広域的職業訓練施設」です。	富士教育訓練センターでは、新入社員から熟練者まで建設業で仕事ができる技能を身につけるための実習に取組んでいます。富士山麓の恵まれた環境のもとで、実習教育のための充実した実習場が用意されています。	-	
98	静岡産業技術専門学校	5.「ふじのくに活用促進技術」	13.「ふじのくに活用促進技術」	最新のIT技術を使用したDX推進の研究開発	校内で取り組んでいる取り組みの紹介他、様々な企業と連携して進めている産学連携、官公庁と進めている官学連携プロジェクトの取り組みを紹介させていただきます。	<a href="https://door.ntt/RdUrbeGzu-09">https://door.ntt/RdUrbeGzu-09</a>	
99	(株)建設コンサルタントセンター	3.設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	9.施設点検業務の効率化を図る技術	コンクリート構造物の維持管理・点検の効率化・簡素化が可能となる技術	静岡大学との共同研究「画像からコンクリート構造物のひび割れを自動検出するシステム」 1.コンクリートのひび割れを撮影 2.AIにより画像からひび割れを自動検出し、幅の情報を付したSIMAデータとして書き出す 3.SIMAデータをCADソフトで図面化 当社は、仕様設定、教師データ画像撮影、SIMAデータからCAD化、静岡大学は、類似研究情報収集、ディープラーニングを活用したシステム開発を担当	-	
100	静岡大学 (応用画像処理研究室)	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	高精度3次元画像計測の防災応用	本技術は、屋外遠距離にある物体の座標の高精度計測が可能であり、かつ、動く対象・連続・多数点同時の計測と状況記録を低コストで実現することができます。すなわち、遠方対象の微小な動きを連続かつ高精度に計測できる有望な技術です。その応用として、土砂災害発生時の予兆検知システムの実用化、構架等インフラ構造物の健全性評価のためのたわみ計測、コンクリートのひび割れ検出等の研究に役立ち取り組んでいます。	-	
101	静岡大学 (土木情報学研究所、防災総合)	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	土木×情報学研究で拓く未来の社会基盤	都市・地域のインフラの持続可能性は全国的な課題であり、本研究で土木や都市・地域計画分野だけでなく、情報学をはじめとした複合領域的な分野の知見・技能を活用してアプローチする。また、県内産官学連携による土木情報学人材育成コミュニティを形成することを目的としている。会場では学内外の構成員による、土木フィールドに対する情報科学的や社会情報科学的な学術研究事例についてポスターや機材で紹介を行う。	-	
102	静岡とぼくらぶ	その他	その他	建設産業の魅力を生産官で発信する「静岡とぼくらぶ」の取組を紹介します！	「土木って何をやるの？」みなさんのゼモンに「静岡とぼくらぶ」がお答えします！道路や港湾といった静岡県に暮らす人々の生活を支えるインフラ。そのインフラを守り、つくるのが私たち土木職員の仕事です。当ブースではインフラの意義や土木職員として働く楽しさ、やりがいを知ってもらうため、生産官連携で取り組んでいる「静岡とぼくらぶ」について、紹介いたします。	<a href="https://door.ntt/N8smU1/zu-05">https://door.ntt/N8smU1/zu-05</a>	
103	公益財団法人浜松地域イノベーション推進	1. SX技術 (サステナブルトランスフォーメーション・持続可能な社会への変革)	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	中小企業の新製品開発に向けた新事業展開やカーボンニュートラルへの取組みを支援します	財団は地域の創発的・持続的な産業支援機関として、また、地域の最も身近な相談窓口として、地域中小企業に寄り添い、地域の実際合ったきめ細かな支援を実施しています。特に、生産性の向上や人材育成等の支援、カーボンニュートラルやデジタル化等、喫緊のテーマとなっている課題への対応支援及び地域経済の発展を加速させるための新製品開発や新規市場への参入に向けた新事業展開を重点的に支援しています。	-	

# 新技術交流イベント in Shizuoka 2024 出展企業・技術一覧

ブース番号	出展企業名・団体名	出展分野	出展テーマ	出展技術の名称	技術の概要	Metaverse SHIZUOKA ブースURL	2次元 コード
104	インフラメンテナンス国民会議	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	8.維持管理の効率化を図る技術	インフラメンテナンス国民会議の活動紹介	インフラメンテナンス国民会議は、全国の自治体・企業・教育機関・個人等約3000名の会員が、インフラ老朽化の課題を社会全体で解決するため、産学官民が一元となりメンテナンス技術や知恵を総動員して、メンテナンス理念の普及、課題の解決及びイノベーションを推進するプラットフォームとして活動しています。	-	
105	静岡理科大学	その他	その他			-	
106	Rockwell合同会社	4. 工事現場の安全環境・作業環境の改善	12.労働災害を防止する技術	Robonet ;自走式飛散防除ネット	道路上での除草作業では草刈り機による石等の飛散を防止する為、作業者がネットを持って作業しています。この作業者は道路に背向けている為、交通死亡事故が多発しています。その対策としてネットを自走台車に取付け、草刈り作業者がそれを操作するものです。これにより、交通事故の撲滅、人材不足対策、経費削減に効果を発揮します。	<a href="https://door.ntt/CPeWtY9/east-07">https://door.ntt/CPeWtY9/east-07</a>	
107	日鉄建材 (株)	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7.施工の生産性向上を図る技術	ノンフレーム工法	斜面の樹木をほとんど伐採せずに施工できる、地山補強土工法。二次製品の圧入板を用いるため、従来工法（吹付法特工+地山補強土工）に比べて大幅な生産性向上が図れるうえに、経済性にも優れている。また、施工後も元々の景観や環境を保全でき、CO2削減にも貢献するほか、狭小な施工ヤードでも通用できるため、市街地や道路脇など、厳しい現場条件でも施工できる。	<a href="https://door.ntt/ai/Mjgd/central-12">https://door.ntt/ai/Mjgd/central-12</a>	
107	日鉄建材 (株)	3. 設計・施工・維持管理・予防保全の効率化	7.施工の生産性向上を図る技術	Geoベルト	のり面保護工として、斜面・法面の侵食や小崩壊を防ぐ工法です。従来工法（吹付法特工）の鉄筋コンクリートの梁の代わりに、二次製品の「帯状法面材」を敷設するため、配筋やモルタル吹付、養生の工程が不要で、大幅な生産性向上が図れます。また、経済性にも優れているうえに、狭小な施工ヤードでも施工できるため、市街地や道路脇など、厳しい現場条件でも施工できます。しかも、全面緑化ができ、景観性にも優れています。	<a href="https://door.ntt/ai/Mjgd/central-12">https://door.ntt/ai/Mjgd/central-12</a>	#
107	日鉄建材 (株)	4. 工事現場の安全環境・作業環境の改善	12.労働災害を防止する技術	コラムマット	工事用仮設道路の養生用鋼板です。従来の敷鉄板を傾斜地や軟弱地で使用する場合、車両の滑り止めに鉄筋等を現地溶接するのが一般的ですが、溶接が破断して車両が滑る危険があります。一方、コラムマットは設置するだけでスリップ防止が図れますので、工事の安全性・生産性が向上します。また、タイヤの泥落としも可能で、周辺環境への影響も抑制できます。タイヤの泥落としに要していた人工も不要で、省力化が図れます。	<a href="https://door.ntt/ai/Mjgd/central-12">https://door.ntt/ai/Mjgd/central-12</a>	#
108	アイレック技建株式会社東海支店	4. 工事現場の安全環境・作業環境の改善	11.公衆災害を防止する技術	地球にやさしいテクノロジー、見えない地下を探る最先端技術、非破壊探査「エスパー」	エスパーは専用に開発された探査技術です 主な特徴は 1 地下埋設物の位置把握が可能、非開削の探査技術であるため交通渋滞、騒音が発生せず、試験掘と比較してCO2発生量92%削減可能 2 探査対象は埋設管、空洞、異物（残置物等） 3 探査深度は約2.5m程度（土質に依存） 探査精度は水平±10cm、深度±10% 電線類地中化工事埋設物調査、下水道推進工事の空洞調査等でご使用しております	-	
109	(株) アクティオ	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	大型ロボット併用によるレーザースキャン及び屋内向け自立飛行形ドローン	・「ゼブホライズン」:手持ち可能でコンパクトなレーザースキャナーで3次元の点群を生成する技術を用い、大型ロボットを併用することにより、狭い場所や危険箇所の計測を可能にした技術です。 ・「BIM×Drone」:BIMを活用した屋内向け自立飛行型ドローン技術です。	-	
110	コマツカスタマーサポート(株)中部カンパニー	1. SX技術（サステナブルトランスフォーメーション持続可能な社会への変革）	1.建設分野におけるCN技術、建設・防災DX技術、建設RX技術、GX技術、ブルーカーボン・グリーンカーボン技術	時代が変わる 現場を変える 国土交通省 GX建設機械PC01E-2	環境にやさしくパワフルな電動モーターを採用。電動のため、排出ガスとエンジン音はありません。さらに、全回転域で力を発揮できる電動モーターの採用により、エンジン車と同等の作業においてより力強い駆動力を発揮します。 バッテリーは、着脱式可搬バッテリー Honda Mobile Power Pack e を使用しています。充電は専用充電機を家庭用100V電源に接続するだけで行えます。	-	
111	(株) クボタ建機ジャパン	2. ICTを活用した省力化・省人化	2.調査・測量・設計業務の生産性向上を図るICT関連技術	作業効率を大幅に向上させ、工期短縮・人員削減・安全性の向上に貢献。	チルトローテーターとはバケット・ワークツールが左右45度傾き、360度回転する油圧ショベル用アタッチメントです。クイックカブラ：クイックカブラ機能を使い、ジョイスティックレバーを操作することで施工に合わせたワークツールに素早く容易に交換でき、安全性、生産性の向上が見込めます。 グリップバー：オプションで資材・機材をつかんで積み込み、設置等で使用できる簡易的なグラブを装着することが出来ます。	-	
112	(株) 野未工務店	2. ICTを活用した省力化・省人化	4.施工・維持管理の生産性向上を図るICT関連技術	チルトローテーターで安全かつ生産性の向上	油圧ショベルに取り付ける先端アタッチメントでバケットを360°回転することができます。この機能により、狭い場所や複雑な地形での作業が効率的に行える。 マシンガイダンス（レトロフィット）を既存の油圧ショベルに取り付け3D設計データを基にした高精度な施工を行う。	-	